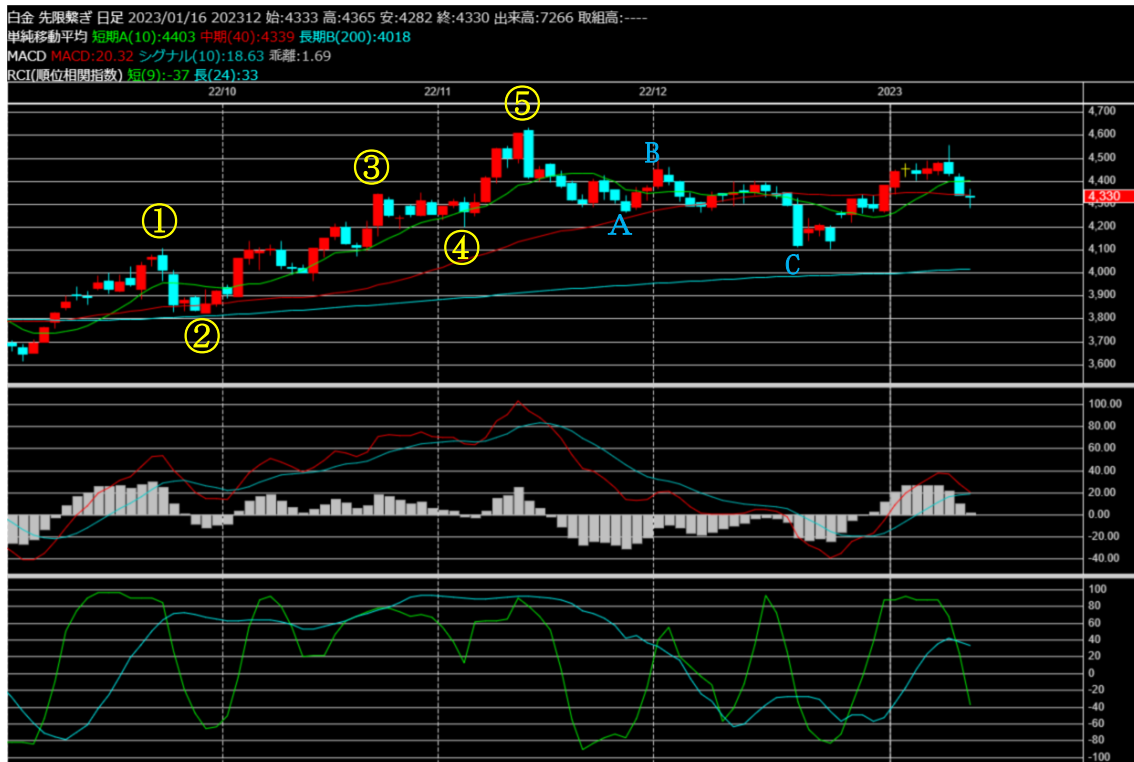


＜白金標準先物、調整が終われば 4558 円へ向けた上昇・・・＞



(出所：オアシス)

過去 45 年間、南アフリカの鉱業や鉱業投資産業に関係していた独立系貴金属コンサルタントのデビッド・ディブリス氏のレポートでは、南アフリカの電力不足が 2023 年～2027 年にかけて生産を低下させるため、プラチナ世界鉱山供給量は 50 万オンス～100 万オンス（15 トン～30 トン）の減少を示している。特に世界のプラチナ供給は約 73%が電力不足の南アフリカ、約 10%が経済制裁下のロシア、約 8%が 2023 年から国内鉱物生産のインセンティブの 50%を生成された鉱物で支払いを求めるジンバブエであり、ロシアのノリリスク・ニッケルは 2023 年の生産目標は保証できない事が更に悪化させており、PGM 供給の減少が世界の脱炭素化の取り組みと価格にもたらす危険性を指摘している。

特に南アフリカは電力不足が激しくなっており、年末にはステージ 6 の負荷制限を実施し、鉱山への電力供給が絞られている。また 12 月に発表された同国の 10 月の鉱物生産は、電力不足を受け鉱山稼働率が低下した事で、PGM、金、ダイヤモンドなどが減少し前年同月比で 10.4%減少するなど 4 ヶ月連続で減少を示している。

そのため 2023 年は供給不足に変化する可能性が高く、供給不足であった 2014 年来の 5000 円へ向けた値動きが強まると思える。

＜テクニカル＞

白金標準先物の日足を MACD と RCI で見た場合は、MACD では **MACD** が下げながら**シグナル**は上昇し、RCI でも**短期**が下げながら**長期**は切り下げており、目先は弱気の域と思える。そのため 4300 円の底固めから再度 4558 円を狙った値動きへ移行すると思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行ってください。売買の判断はお客様御自身で行って下さい。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 2,920,000 円(2023 年 1 月 16 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 37,620 円(2023 年 1 月 16 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-3249-8827 (受付時間:平日 8:30~17:30)

証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター
<https://www.nisshokyo.or.jp>